

ご使用に際して、この説明書を必ず読んで下さい。
また、必要な時に読めるよう本剤とともに保管して下さい。

東洋の黄連解毒湯エキス顆粒(分包)

(おうれんげどくとう)

第2類医薬品

本剤は、中国唐時代の「外台秘要方」に収載されている黄連解毒湯に準拠して製造されたエキス顆粒剤です。

⚠ 使用上の注意



相談すること

- 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
 - (1)医師の治療を受けている人。
 - (2)妊婦又は妊娠していると思われる人。
 - (3)体の虚弱な人(体力の衰えている人、体の弱い人)。
- 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること。

症状の名称	症 状
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸（皮膚や白目が黄色くなる）、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。
腸間膜静脈硬化症	長期服用により、腹痛、下痢、便秘、腹部膨満等が繰り返しあらわれる。

3. 1カ月位（鼻出血、二日酔に服用する場合には5～6回）服用しても症状がよくなりえない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
4. 長期連用する場合には、医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

【効能・効果】

比較的体力があり、のぼせがみで顔色赤く、いらいらする傾向のある次の諸症：鼻出血、不眠症、ノイローゼ、胃炎、二日酔、血の道症、めまい、どうき。

〈効能・効果に関連する注意〉

血の道症とは、月経、妊娠、出産、産後、更年期など女性のホルモンの変動に伴って現れる精神不安やいらだちなどの精神神経症状および身体症状のことである。

【用法・用量】

下記の量を食間又は空腹時に水又は温湯にて服用して下さい。

年 齢	1回量	1日服用回数	年 齢	1回量	1日服用回数
大人(15才以上)	1包	3回	7才未満 4才以上	1/2包	3回
15才未満 7才以上	2/3包		4才未満	服用しないこと	

〈用法・用量に関連する注意〉

- (1)小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること。
- (2)用法・用量を厳守すること。

【成分・分量】 [本品1日量3包(1包1.5g)中]

日本薬局方 オ ウ レ ン	0.6g	日本薬局方 オ ウ レ ン 末	0.48g
日本薬局方 オ ウ バ ク	0.6g	日本薬局方 オ ウ バ ク 末	0.48g
日本薬局方 オ ウ ゴ ン	1.2g	日本薬局方 オ ウ ゴ ン 末	0.96g
日本薬局方 サ ン シ シ	0.8g	日本薬局方 サ ン シ シ 末	0.64g
より製した水製乾燥エキス	0.83g	添加物として、部分アルファ化デンプンを含む。	

保管及び取扱い上の注意

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管すること。
- (2)小児の手の届かない所に保管すること。
- (3)他の容器に入れ替えないこと。
- (4)1包を分割した残りを服用する場合には、袋の口を折り曲げて保管し、2日以内に使用すること。
- (5)本剤は生薬を原料としたエキスを用いた製品ですから、製品により色調や味が多少異なることがあります。効果には変わりありません。



【問い合わせ先】

本製品についてのお問合せは、お買い求めのお店、または下記にお願い申し上げます。

東洋漢方製薬株式会社「お客様相談室」

電話 0120-00-1040

受付時間 9：00～17：00（土、日、祝日を除く）

副作用被害救済制度の問合せ先

(独) 医薬品医療機器総合機構

電 話 0120-149-931

製造販売元

東洋漢方製薬株式会社

〒584-0022 大阪府富田林市中野町東2丁目1番16号